

こんにちは 山田耕平 です

2021.8.26 No.421

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

感染リスクから子ども達を守るために 杉並区教育長に申し入れ パラリンピック学校連携観戦は中止を

8月19日、日本共産党杉並区議団は、杉並区教育長に対し、東京パラリンピックに児童生徒を動員する「学校連携観戦」の中止を求める申し入れを行いました。

児童生徒の命と健康 最優先する対応を

杉並区教育委員会は、東京都の意向を受け、区内小中学校に対し、パラリンピックへの児童生徒の観戦希望調査を行ない、観戦を実施しようとしています。

申し入れでは、感染の爆発的拡大という事態の中で、児童生徒の命と健康を守ることを最優先すべきであり、たとえ希望者がいたとしても、大災害ともいえる状況下で児童の観戦動員を行なうことは到底許されない、社会の感染抑制の努力に対して矛盾したメッセージを与える、と中止を決断するよう求めました。



杉並区教育長に申し入れ文書を手渡した。



教育長は「矛盾した対応」であることを認めつつ、希望する児童生徒がいれば観戦の機会を与えてあげたいと、あくまで実施する姿勢に固執しました。



阿佐ヶ谷駅前前で緊急宣伝行動。連携観戦を心配する多くの区民と対話になった。上保まさたけ衆院8区予定候補も参加。

学校連携観戦については18日に開かれた東京都教育委員会でも、出席した4名の委員全員が中止を要求。政府の分科会の尾身会長も慎重な対応を求める発言をしています。

都内の自治体でも参加をとりやめる自治体が相次ぎ、26日時点で、参加自治体は杉並を含め、わずか4自治体に減少しています。

感染リスクを懸念 中止を求める声噴出

区教委への聞き取りでは、区内の小中学校46校2514名の児童生徒が参加を希望。28日(土)、29日(日)の午前午後4回に分けて、それぞれバス18台で武蔵野の森総合スポーツプラザで車いすバスケットボールを観戦する計画です。

学校関係者、保護者からも、パラリンピックに子どもを参加させるリスクに、批判の声が噴出しています。こうした声を無視して、観戦を強行することは許されません。

杉並区議会第3回定例会で議員提出議案を準備 補聴器購入費助成の実現を 条例提案予定

議員権限を活かし条例提案 補聴器購入費助成を杉並でも

9月9日より杉並区議会第3回定例会が開会します。今定例会では、日本共産党杉並区議団は補聴器購入費助成の実現に向けて条例提案を行なう予定です。

高齢者の多くが難聴となり、日常生活への不便やコミュニケーション困難による孤立化が大きな課題となっています。早い段階から補聴器を使用することが重要となりますが、補聴器が高額で購入することができない状況も発生しています。

補聴器購入費助成については、東京23区において、助成制度を創設する自治体が増え続けており、実施している区は13区、実施予定・検討中は3区、実施していない区は7区となっております。杉並区も実施していません。

この間、党区議団は再三に亘り、助成制度の創設を求めてきましたが、杉並区は制度の創設に後ろ向きの姿勢です。杉並区が姿勢を変えようとしないうえ、今定例会では議員提出議案として、補聴器購入費助成の実現を求めます。

補聴器使用への支援は国・都でも

補聴器購入費の助成は、党都議団が都議会でも取り上げ、小池都知事が「早期に検討する必要がある」と答弁しました。また、厚生労働省が補聴器の有効性を示す指針を示しており、WHO（世界保健機関）は、補聴器の助成制度や難聴検診を行政の力で行うよう呼びかけています。

杉並区では市民団体が補聴器購入費助成を求める陳情を杉並区議会に提出しています。党区議団は補聴器購入費助成の実現に向けて力を尽くします。

※補聴器購入費助成条例の詳細は次号以降のニュースでお伝えします。

杉並区内の新型コロナウイルス感染状況（8月26日時点）

■杉並区内の新型コロナウイルス感染者数（日ごと） ※8月以降のみ抽出

日にち	26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	8月1日(日)	1週間計	累計
感染者数	142人	176人	214人	217人	223人	169人	127人	1,268人	9,826人
日にち	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)	8日(日)	1週間計	累計
感染者数	205人	277人	271人	237人	239人	227人	102人	1,558人	11,384人
日にち	9日(月)	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)	1週間計	累計
感染者数	93人	271人	297人	257人	256人	187人	118人	1,479人	12,863人
日にち	16日(月)	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)	22日(日)	1週間計	累計
感染者数	194人	221人	285人	190人	232人	137人	100人	1,359人	14,222人
日にち	23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)	27日(金)	28日(土)	29日(日)	1週間計	累計
感染者数	194人	180人	211人					585人	14,807人

※8月以降、従来の疫学調査対象を縮小しています。

■杉並区内の新型コロナウイルス陽性率（週ごと） ※6月以降のみ抽出

期間	陽性者数(a)	検査件数(b)	陽性率(a/b)
6月28日～7月4日	156人	1,502件	10.4%
7月5日～7月11日	234人	1,703件	13.7%
7月12日～7月18日	309人	2,040件	15.1%
7月19日～7月25日	393人	1,791件	21.9%
7月26日～8月1日	997人	2,972件	33.5%
8月2日～8月8日(速報値)	1,228人	3,051件	40.2%
8月9日～8月15日(速報値)	1,116人	2,129件	52.4%

急激な感染拡大に伴う感染者への対応

8月4日の杉並区の新型コロナウイルス感染症対策本部会において「疫学調査対象の重点化」「濃厚接触者への対応」が示されました。

8月から、コロナ感染に関わる調査は、以下の対応が取られています。保健所体制のひっ迫により、積極的疫学調査や濃厚接触者への対応が縮小していますので、ご注意ください。

■疫学調査対象の重点化

- ・感染源特定のための調査は行わず、二次感染者の早期把握に重点を置いた発症2日前までの行動や接触者の調査を行なう。
- ・感染可能期間に職場に行っている場合、職場で陽性者が複数出ており、かつ職場の所在地が区内である場合のみ、調査対象とする。

■濃厚接触者への対応

家族のみを対象とし、健康観察及びPCR検査の調整を行なう。